

2023-24年度会長 ゴードン R. マッキナリー

メルボルンで開催された2023年ロータリー国際大会で、私はすべてのロータリー会員に、あらゆる状況においてメンタルヘルスのニーズに光を当てることをお願いしました。これには、会員同士が互いに支え合うこと、メンタルヘルスのサービスを提唱すること、治療へのアクセスを拡大するためにこの分野の専門家と橋渡しをすることなどが含まれます。

これは重要な任務であり、大きな課題です。しかし、それはまた、すべてのロータリー会員にとって身近に感じられることでもあります。なぜなら、ロータリーのすべての活動が、その当初より、人を思いやり、与えること、そして友情と慈愛の精神に基づいているからです。

ロータリーは、相互に結びついた140万人のリーダーからなる素晴らしいグローバルネットワークに成長しました。私たちは、世界でよいことをしようという深い決意を共有するリーダーです。しかし、ロータリーの力とは、地域社会で実施している活動だけではありません。私たちはまた、会員が本来の自分らしさを発揮できるよう安全な空間をつくることで、互いに支えあい、力を与えあいます。また、互いに安らぎといたわりの気持ちを分かちあいます。

こうしたつながりには深い意味があります。米国のある外科医長が最近、孤独は公衆衛生上の疫病であると明言しました。ビベック・マーティ博士は、「私たちは、タバコや肥満、薬物乱用など、ほかの重要な公衆衛生問題と同じように、社会的なつながりを築くことを優先しなければならない」と述べています。このような社会的つながりを築くために、ロータリーが世代を超えて行ってきたことを誇りに思います。また本誌の2023年1月号では「孤独」に焦点が当てられ、ロータリーにできることが取り上げられました。

ロータリーの世界的なコミュニティと、「超我の奉仕」を最優先する基本的価値観により、ロータリーは、メンタルヘルスのための強力な世界的サポーターとなっています。オハイオ州立大学が最近発表した研究によると、メンタルヘルスへの三つの介入方法のうち、親切な行為を行うことで、人びとが他者とのつながりをより強く感じられるようになることが明らかになりました。研究の共著者であるデビッド・クレグ氏は、「親切な行為は、人とのつながりを促進する最善の方法の一つであるようだ」と述べています。

この研究が示唆するのは、ロータリーがよく知られている支援活動は、奉仕する地域社会を変容させるだけでなく、私たち自身をも変容させるということです。今後メンタルヘルスの取り組みに焦点を置くにあたり、これをロータリーの新たな取り組みと考えるのではなく、より良く活動し、私たち自身と奉仕する人びとにより大きなインパクトを与えることができる機会としてとらえましょう。

私たちは、この活動をゼロから始めるわけではありません。メンタルヘルスへの取り組みに関するロータリー行動グループは、数年にわたり、この分野の課題に取り組んできました。人びとの認識を向上していくにあたり、このグループのメンバーのリーダーシップにも期待が寄せられます。

メンタルヘルスケアは、ロータリーの重点分野のいくつかにも合致しています。5月の時点で、メンタルヘルスに焦点を当てた41のグローバル補助金プロジェクトが行われています。その多くは非常に有望なものであり、今後数カ月に取り上げていく予定です。

心の健康にまつわる偏見をなくし、メンタルヘルスのニーズに対する認識を高め、予防的・介入的メンタルヘルスサービスへのアクセスを向上させるために、力を合わせましょう。

共に、世界に希望を生み出しましょう。

金子高一郎君 栃木ガバナー、岡村ガバナー補佐、横山地区幹事、ようこそ、東京ベイロータリークラブへお越し頂きました。本日は宜敷くお願い致します。

水谷 文彦君 栃木ガバナー、岡村ガバナー補佐、横山地区幹事、よろしくお願ひ致します。  
林 茂男君 栃木ガバナー、横山地区幹事、岡村ガバナー補佐、クラブ協議会ご苦勞様でした。立派な会でした。

波多野幸雄君 栃木ガバナー、大歓迎致します。今日の第4回クラブ協議会、よろしくお願ひします。

野木 芳宏君 ガバナー公式訪問、クラブ協議会、よろしくお願ひします。  
原田 俊彦君 栃木ガバナー、本日はよろしくお願ひします。

土屋 東明君 ガバナー御一行をお迎へして。  
工藤 久志君 栃木ガバナー様、岡村ガバナー補佐様、横山地区幹事様ようこそ、皆様をお迎へしてのクラブ協議会、宜しくお願ひします。

三宅 郁子君 ガバナー、本日はよろしくお願ひします。  
石渡 秀雄君 今年はお祭りが再開し、夏は色々忙しいです。8月はすでに2件、がんばります。8月29日進水式、よろしくお願ひ致します。

森 達郎君 本日、例会は欠席をします。すみません。  
井上 慶亮君 本年の7月盆も無事に終わりました。熱中症には気を付けましょう。 合計 24,000円

### ニコニコボックス

WEEKLY REPORT

東京ベイロータリークラブ

# TOKYO BAY ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2580地区 東分区  
VOL.33 NO.4 第1435回 2023年8月3日



Create Hope in the World  
RI会長 ゴードン R. マッキナリー  
(スコットランド、ウェストロージアン)

ロータリアンの心に 火をつけよう

第2580地区ガバナー 栃木一夫(東京北RC)

“本当に人の為を想った行動を取っていますか?”  
クラブ会長 金子高一郎

### 本日の卓話

「父・立川談志との258日」  
～最後の在宅での看取り～  
松岡ゆみこ様(タレント)

### 次回以降のプログラム

8月10・17・24日 休会

8月29日(火) 進水式・夜間移動例会

2023年7月20日  
第1434回 例会報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正出席率
15人	13名	86.67%	100%

### ■ 点 鐘

### ■ ロータリーソング「我等の生業」

■ ゲスト： 国際ロータリー第2580地区 ガバナー 栃木一夫様  
国際ロータリー第2580地区 地区幹事 横山義文様  
国際ロータリー第2580地区 東分区 ガバナー補佐 岡村利之様  
米山奨学生 ダニエラさん

■ ビジター： 東京銀座新ロータリークラブ 山口茂君  
東京羽田ロータリークラブ 川尻弘樹君

### <会長報告>

・次週7月27日は休会です。次回8月3日は、タレントで立川談志氏の娘さん、松岡ゆみこ様が卓話でいらっしゃいます。オープン例会となりますので、入会候補の方をお誘い頂ければと思います。

### <委員会報告>

・三宅地区大会実行委員長より、本日、例会後に第8回実行委員会を開催致します。

・石渡会員より、8月29日に墨田川造船にて進水式を行います。移動例会もございますので、皆様、ご出席ください。

### <贈呈・伝達>

・岡本会員へのご曾孫ご誕生お祝金贈呈



■ 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

■ 例会場 〒103-8520 東京都中央区日本橋蛸殻町2-1-1

ロイヤルパークホテル TEL 03-3667-1111・FAX03-3667-1615

■ 事務局 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-1-5 アビル6F

TEL 03-5637-4608 ・ FAX 03-5637-4611

E-mail tokyobay@club.email.ne.jp

■ 役員／

会長 金子高一郎

会長エレクト 三宅 郁子

幹事 水谷 文彦

副幹事 石渡 秀雄

会報委員長 林 茂男



7月20日の卓話は、  
 栃木一夫ガバナーによる  
 「ガバナー卓話」でした。



Rotary 世界に希望を生み出そう  
 第2580地区 ロータリアンの心に火をつけよう "Get the Joy of Rotary"

**2023-24年度 国際ロータリー**

国際ロータリー会長  
**ゴードン R. マッキナリー**

South Queensferryロータリークラブ  
 スコットランド、ウェストロージアン  
 歯科医院経営

Rotary 世界に希望を生み出そう  
 第2580地区 ロータリアンの心に火をつけよう "Get the Joy of Rotary"

**2023-24年度国際ロータリーのテーマ**

テーマ：「世界に希望を生み出そう」

世界に希望を生み出そう  
 CREATE HOPE in the WORLD

「平和とは希望が根付くための土壌です」

全ては希望から始まると信じています。希望がなければ人は前には進めません。

ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とする  
 ことを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を  
 築くことに力を注げば、ロータリーは、より平和で、より希望のある世界を築く手助けができま  
 す。

Rotary 世界に希望を生み出そう  
 第2580地区 ロータリアンの心に火をつけよう "Get the Joy of Rotary"

**地区基本方針**

**2023-24年度 第2580地区の基本方針**

「持続可能な元気なクラブを実現しよう」

1. クラブの成長 会員増強 ロータリアン一人ひとりの向上
2. クラブビジョン・行動計画作成推進
3. My Rotary・ロータリーの友の活用推進
4. ローターアクトや学友との交流の活性化

Rotary 世界に希望を生み出そう  
 第2580地区 ロータリアンの心に火をつけよう "Get the Joy of Rotary"

**地区基本方針**

**2023-24年度 第2580地区の合言葉**

「ロータリアンの心に火をつけよう」  
 "Get the Joy of Rotary"

ロータリアンだからこそ得られる喜びや体験に価値がある。  
 実践哲学である「中核的価値観」を身につけ、  
 不易流行、イノベーションに挑戦する心に火をつけよう。

令和は新型コロナウイルスによるパンデミックで始まり、ロシアのウクライナ侵攻、地球温暖  
 化による自然災害、不安定な国際関係等、世界が分断されるとささやかれるそんな時代だからこ  
 そ、ロータリーは平和を築く土壌づくりに貢献しなければなりません。

そのためにはまずは「自分のクラブはどうしたら元気なクラブになるのか?」「持続可能にな  
 るのか?」と問うことです。人と人とのつながりと目的意識を持つことは、ロータリアンの心に  
 火をつけることでしょう。夢と希望を描き(クラブビジョン)、実現に向けた具体策(行動計  
 画)についての会員間の対話は忘れてはなりません。

【ロータリアンの心】の再確認につながると思います。

国際ロータリー第2580地区  
 ガバナー 栃木 一夫

第4回クラブ協議会報告

幹事 水谷文彦

栃木一夫ガバナー、横山義文地区幹事、岡村ガバナー補佐をお迎えして、例会前にクラブ協  
 議会を開催致しました。

金子会長挨拶、皆さんのご紹介、ガバナー挨拶から始まり、「クラブ活動計画」「クラブの  
 特徴的な奉仕活動」「会員増強計画」「クラブビジョン」「My Rotary・ロータリーの友の活  
 用」「ローターアクト・ロータリー学友との交流」「地区大会実行委員会にしまして」を会  
 長及び各委員長より活動方針と計画の内容に留まらない、ベイらしい発表をさせていただきました。  
 その後、クラブ奉仕委員会、職業奉仕委員会、社会奉仕(希望の風)委員会、国際奉仕委  
 員会、ロータリー財団委員会、米山奨学(米山奨学カウンセラー)委員会、7ベイ交流委員会か  
 らもアクティブな発言がされました。

すべての委員長の発表の後、栃木ガバナーより、魅力的な卓話者の際にはオープン例会を活  
 用して、またクラブビジョンを作り、会員増強に努めてほしい。地区大会について力強い言葉  
 を聞いたので、そのようにお願いしたい。五大奉仕委員会は、それぞれお考えの奉仕活動を積  
 極的に進めてほしい等、多くの助言をいただきました。また、ロータリー財団へは、クラブか  
 ら多く寄付をいただいて感謝している。金子会長の言われるように小粒でもピリリとしたクラ  
 ブとなっていると思います。とも言葉をいただきました。

多くのご意見を生かして一年、頑張っていきたいと思います。



会報委員会からのお願い

ロータリー月間に関して、該当される委員会からの投稿をお願い致します。

- 2023年7月：母子の健康月間
- 2023年8月：会員増強・新クラブ結成推進月間
- 2023年9月：基本的教育と識字率向上月間(ロータリーの友月間)
- 2023年10月：地域社会の経済発展月間/2日~8日：学友参加促進週間/24日：世界ポリオデー
- 2023年11月：ロータリー財団月間/10月31日~11月5日：世界インターアクト週間
- 2023年12月：疾病予防と治療月間
- 2024年1月：職業奉仕月間
- 2024年2月：平和構築と紛争予防月間/2月23日：ロータリー創立記念日
- 2024年3月：水と衛生月間/11日~17日：世界ローターアクト週間
- 2024年4月：環境月間
- 2024年5月：青少年奉仕月間/5月25日~29日：ロータリー国際大会(シンガポール)
- 2024年6月：ロータリー親睦活動月間